

さいたま市立大宮北中学校

学校だより 4月号



令和6年4月8日(月)

048 (641) 1214

048 (641) 6680 (さわやか相談)

<https://omiyakita-j.saitama-city.ed.jp>

学校教育目標

『人間性豊かな 実践力のある生徒』

- ◆たしかな学力
- ◆ゆたかな心情
- ◆たくましい身体

令和6年度スタートにあたって

校長 小林 正美

今年も桜と緑に囲まれた大宮北中学校に、新たなスタートの季節がやってきました。本年度も引き続き、さいたま市立大宮北中学校長としてお世話になります、小林 正美 (こばやし まさみ) です。大宮北中学校の生徒のために全力を尽くして参りますので、どうぞよろしく願いいたします。この度の人事異動では、大宮北中学校を支えてきた職員が退職または異動し、新しい職員が仲間入りしました。本日の始業式及び入学式では、2・3年生の皆さんの胸に秘めた進級の喜びと、新入生の夢と希望に満ち溢れた笑顔に出会うことができ、大変うれしく思いました。各学年の生徒たちに向けた私のメッセージを、ここに保護者や地域の皆様にもお知らせいたします。

<3年生へ> 皆さんは、大宮北中学校の顔です。授業、学校行事、部活動(同好会活動)などに真剣に取り組む姿は、下級生の模範であり憧れとなるはずです。9年間の義務教育の最後の1年を悔いのないように過ごしてください。<2年生へ> 学校教育目標を実践し、中学校生活を充実させるために、非常に重要な年となります。1年生の時の反省を生かし、3年生を支え1年生を優しく導く素晴らしい先輩になってください。<1年生へ> 昨年度小学校の最高学年として身に付けてきた自主性や思いやりを本当に生かすのは、中学校での集団生活です。勉強に行事に部活動(同好会活動)に全力で取り組み、上級生と一緒に素敵な大宮北中学校をつくっていきましょう。

本校では、本年度も引き続き学校教育目標を、「人間性豊かな実践力のある生徒」とし、スローガン「みんなで創る!!・笑顔満開 大宮北中」を合言葉に、次のような生徒の育成を目指して参ります。

- 夢や目標をもち、実現に向け日々努力する生徒
- 様々な課題に対し、あきらめずに主体的に物事を解決する生徒
- 思いやりの心をもち、コミュニケーション力、表現力のある生徒

そして、目指す学校像として「生徒一人ひとりが、『来甲斐』『居甲斐』『やり甲斐』のある学校」「伝統の継承と新たな構築による信頼される学校」を掲げ取り組んで参ります。学習指導要領にも示されているように、未来の社会を生き抜く子どもたちには、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けていることに加えて、思考力や判断力、表現力など、どのような時代であっても生きて働く力を身に付ける必要があります。本校では、全教育活動をとおして子どもたちが未来の社会を生き抜くために必要となる思考力、判断力、表現力などをさらに伸ばしていけるよう教職員一丸となって取り組んで参ります。

中学校3年間は、長いようで短く、心身の成長、仲間づくり、進路決定と今後の人生を左右するといっても過言ではないような大切な時期です。また、小学校の時とは異なる、子どもたちの変化が顕著に表れる時期でもあります。保護者の皆様には、子どもたち一人ひとりが、基礎・基本の学力を身に付け、かけがえのない友人をつくり、健康でたくましい心と体を培うことができるよう、温かい愛情で支えていただければと思います。さらに、大宮北中学校には、伝統的に、学校を支える地域の皆様が、様々な立場から常に子どもたちを応援し見守ってくれています。子どもたちの教育は、学校という場所でのみ、なし得るものではありません。学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの教育にあたることが不可欠です。今年度も引き続きよろしくご支援の程お願い申し上げます。